

コミュニティバス『まほろば号』

～平成30年度の運行状況報告～

平成10年度の運行開始以来、延べ900万人を超える皆さんにご利用頂いている「まほろば号」。市内を走る姿を目にしていると思います。

しかし、全国的な乗務員不足などにより、バスを取り巻く環境は年々厳しくなっており、収入増加や支出の削減が課題となっています。

今後も路線を維持していくために、ぜひ積極的な「まほろば号」のご利用をお願いします。



経費と運賃収入 (表1)

昨年度の運行経費は約1億9,400万円。高騰する人件費や燃料費により、増加しています。運賃収入は過去最高の約5千万円。差額の約1億4,400万円が市の支出となり、非常に大きな負担となっています。利用者数は約58万6千人で、路線拡充を繰り返した影響もあり、運行当初から4.3倍に増加しています。

今後も、皆さんに利用されるコミュニティバスを目指し、工夫・改善していきます。

表1 平成30年度収支状況 (前年比)

運行経費 (a)	194,811,137円	+1,251,029円
運行収入 (b)	50,653,863円	+544,202円
市補助金額 (a-b)	144,157,274円	+706,827円
収支率	26.0%	+0.1%
利用者数	586,310人	+4,429人

利用状況 (表2)

平成30年度の乗降調査では、利用者数は1日1,694人。1便平均では12.2人。平均乗車密度は3.94人となっています。

平日に比べ、土・日・祝日は利用者が少ない傾向にあります。皆さんで地域の路線を守り育てていきましょう。

表2 平成30年度利用状況 (平成30年5月17日(木)乗降調査より)

路線名	便数	利用者数 (人)	1便平均 (人)	平均乗車密度 ※ (人)
大佐野・吉松回り	29	379	13.1	4.76
水城・国分回り	31	237	7.6	2.70
北谷回り	17	366	21.5	3.90
内山線	51	648	12.7	4.63
都府楼回り	5	17	3.4	1.57
高雄回り	6	47	7.8	2.93
合計	139	1,694	12.2	3.94

※平均乗車密度：バスに乗車している人数の、全区間(始点～終点)での平均。

問い合わせ

コミュニティバス
「まほろば号」
地域コミュニティ課
(☎内線543)